

Campus Concept

キャンパスから地域へ、 キャンパスから世界へ。



地域とつながる、世界とつながる。未来を創る「学びのコミュニティ」。

2016年、名城大学は開学90周年を迎えます。「独創的で強い大学をめざして進めてきた開学90周年事業の一つが、ナゴヤドーム前キャンパス開設です。JISNのつながりを、チカラに。」を開学90周年のコミュニケーションメッセに掲げ、教育・研究の質向上を支える基盤として新しいキャンパスは誕生します。ナゴヤドーム前キャンパスでは、地域社会と協働した多様な活動を創出すとともに、国際感覚が育まれる学習環境を整備します。実践的かつ問題解決志向のアクティブな学びを展開し、多様な「学びのコミュニティ」の創出をめざします。

1

新たな価値を創造する
3つのキーワード

ナゴヤドーム前キャンパスは、一人ひとりの主体性を呼び起こし、新たな活動を生み出す活気あふれるキャンパスをめざしています。キャンパスに集う人々が展開する多様な活動は価値観の融合を生み出し、集合体として大きな力を発揮します。ともに考え、刺激しあい、高めあうチャレンジングな創造・革新型キャンパスです。



2

幅広い視野を生み出す
学びの連携

外国語学部、人間学部、都市情報学部がひとつのキャンパスに集うことで、3学部の高度な専門性がナゴヤドーム前キャンパスに集約されます。それぞれの学びを探索・発展させると同時に、学部を越えた有機的な連携を促進し、幅広い視野と多様な価値観を養います。

構成学部 研究科

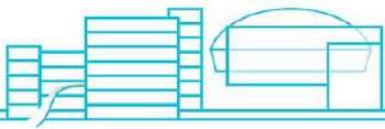
	学部	研究科
2016年4月~	外国語学部国際英語学科(新設)	520人
2017年4月~	人間学部人間学科・大学院人間学研究科(天白キャンパスから移転)	800人 16人
	都市情報学部都市情報学科・大学院都市情報学研究科(可児キャンパスから移転)	800人 28人

※人数は、2016年度の収容定員です。外国語学部は、完成年度(2019年度)の数値です。

◎ 人間学部・都市情報学部 新2・3年生のご父母の方へ

ナゴヤドーム前キャンパスに移転予定の対象学部生に対し、在学生ガイダンスにおいて同封の移転説明用冊子「MOVE」※を用い、移転に関する概要説明を行いました。この冊子をご高覧いただき、ご家族で準備の参考とさせていただきます。この冊子をご高覧いただき、ご家族で準備の参考とさせていただきます。

※当該冊子は、移転対象である人間学部・都市情報学部 新2・3年生のご父母の方のみに同封しております。



大きく開かれた世界への扉 グローバルプラザ

北館2階



ソーシャルエリア

ソファでリラックスして、ネイティブスピーカーのインストラクターと英語コミュニケーション力を高めるエリアです。



アドバイジング

プロのアドバイザーが語学学習に関する課題などに対して、さまざまなアドバイスやサポートを行います。



マルチパーパスルーム

グループで利用できる多目的室。プロジェクト学習やプレゼンテーション練習に最適です。



セルフスタディエリア

レベルごとに分けられた教材を利用し、目標達成に向けて静かに集中して自習ができるエリアです。

北館2階のグローバルプラザでは、ネイティブ教員が常駐し「All English」の環境を整備することで、「キャンパス留学」の場を提供します。また、語学学習・習得に向けたモチベーションを高めるために、目的やスタイルに合ったアドバイスができる環境を整えます。留学前準備や留学後のさらなるレベルアップにも最適です。

ともに議論し高め合える学びの場

ラーニングcommons「wake」

北館2階



グループワークスペース

ホワイトボードや電子黒板を活用しグループ学習に取り組むことができます。自習スペースも併設。



プレゼンテーションスペース

4面マルチディスプレイを使ったプレゼンが可能。講演やサークル活動にも活用できます。



info-box

PCを活用して情報を集めることができます。ミーティングスペースとしても利用可能。



サポートデスク

各スペースの利用方法や備品貸出など、さまざまな相談に応じて学生をサポートします。

「wake」には、学生の主体的学びへの興味を呼び起こしたいという思いが込められています。学生同士が自由に議論し合えるこのスペースでは、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、ICT機器を使った情報収集力などが磨かれ、「生涯学び続ける力」が身につきます。

北館 North Building

1・2階の大きな吹き抜けから差し込む採光と緑豊かなテラスに面した、明るく快適な空間です。自律的学習スペースの拠点。

(主な施設)

- ◎ グローバルプラザ
- ◎ ラーニングcommons「wake」
- ◎ カフェテリアレストラン [IMU GARDEN TERRACE]

1. 名城の丘
2. 名城の橋
3. キャンパス広場
4. 劇場広場
5. メインゲート

東館 East Building

学びを探究し学術研究活動の拠点となる図書館に加え、正課・課外を問わず活用できるスポーツ施設を配備しています。

(主な施設)

- ◎ 図書館
- ◎ 体育館
- ◎ マルチスタジアム
- ◎ クラブハウス

南館 South Building

(2016年度完成予定)

約400名収容可能な多目的ホールを1階に設置。学会や各種セミナーなど幅広く活用できます。

(主な施設)

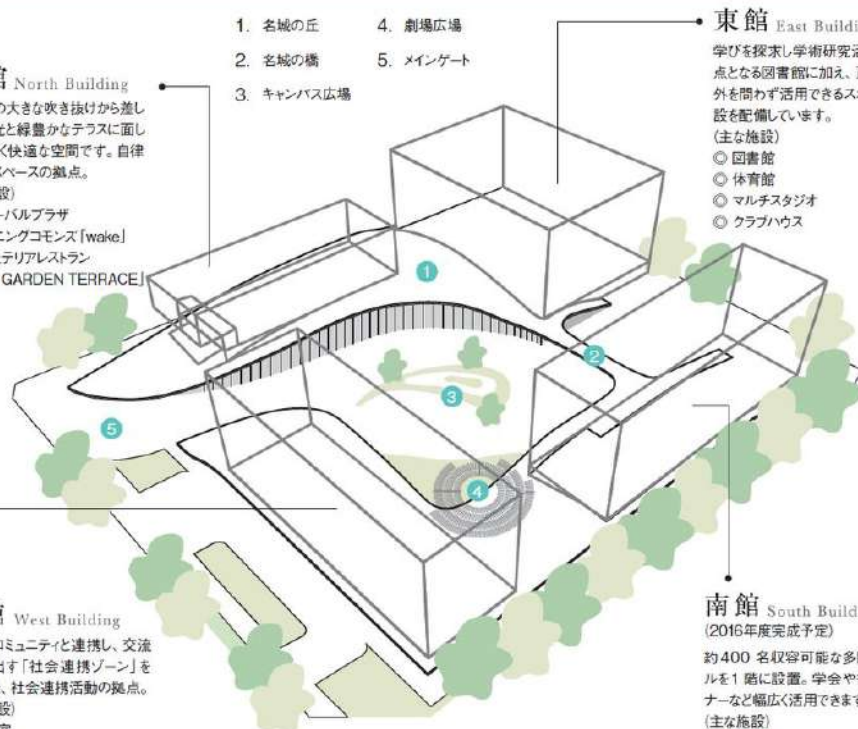
- ◎ DSホール

西館 West Building

幅広いコミュニティと連携し、交流を生み出す「社会連携ゾーン」を設置した、社会連携活動の拠点。

(主な施設)

- ◎ 事務室
- ◎ 社会連携ゾーン「shake」



キャンパスが実現する 価値創造のための出会いと交流

ナゴヤドーム前キャンパスは、開学90周年のテーマである「つながりを、チカラに。」のもと、豊かな出会いと交流を生み出す開放的な景観を実現しています。広がる未来と可能性をイメージした「つなげる、つながる、ひろがる」空間をめざしています。

3

アクセス *地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩3分 *JR中央本線・名鉄瀬戸線「大曽根」駅下車徒歩10分

TOPICS!

学食の
概念をこえる



MU [ムー ガーデンテラス] GARDEN TERRACE 誕生!

cafeteria restaurant



東京・大阪で人気カフェを手掛ける株式会社バルニバービがドーム前キャンパスで約300坪のカフェテリアレストランを運営。

学生の健康に配慮したメニューや、満足を感じられる幅広いジャンルの食とサービスを提供します。一般の方も利用可能です。また、食を通して、「学び」や「集い」を融合させる様々なイベントを開催する予定です。



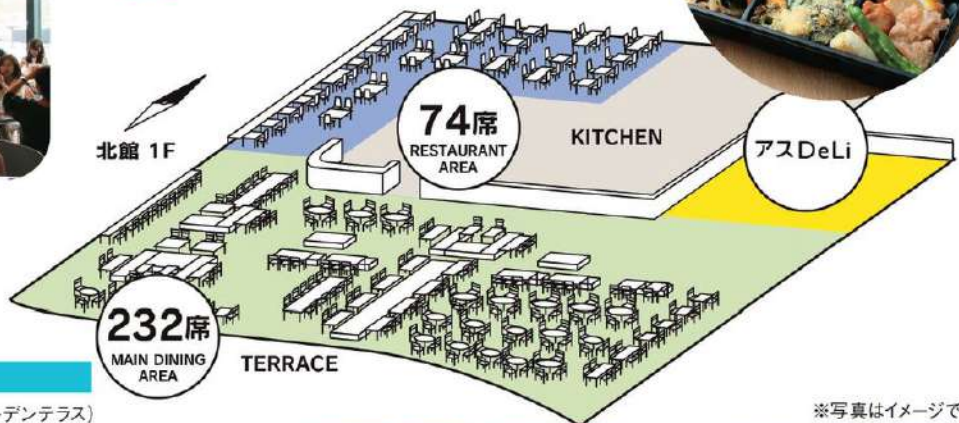
ダイニングゾーン

ベンチシートもありゆったりくつろげるエリアです。小中規模のパーティーなども開催可能です。

名古屋
初登場!

アスDeli

関東関西に5店舗を展開する健康食堂「鹿屋アスリート食堂」のバランス健康定食の主菜を持ち帰りスタイルで提供。スポーツ栄養学を元にしたメニューで学生や地域の方の健康をサポートします。



※写真はイメージです。

INFORMATION

店名: MU GARDEN TERRACE (ムーガーデンテラス)

業態: カフェテリアレストラン

営業時間: LUNCH 11:00-17:00 L.O. (土日祝 11:00-15:00 L.O.)

DINNER 17:30-21:30 L.O.

CAFE 11:00-22:00 L.O.

アスDeli 10:00-17:00 L.O. (土日祝 11:00-15:00 L.O.)

※大学休校日は土日祝の営業時間となります。

※営業時間は大学行事により変更となる場合があります。

場所: 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス北館1階

TEL: 052-725-7390

定休日: 無し

席数: 店内306席/テラス40席

開店日: 2016年4月7日(4月1日~プレオープン)

URL: <http://eatrium.jp/>

【株式会社バルニバービ会社概要】

会社名: 株式会社バルニバービ

代表者: 代表取締役社長 佐藤裕久

設立年月日: 1991年9月

所在地: 【東京本部】東京都台東区蔵前2-15-5 MIRRORビル6F

【大阪本部】大阪市西区南堀江1-14-26中澤唐木ビル6F

事業内容: 飲食店の経営/飲食店の運営企画

企業HP: <http://www.balnibarbi.com/>



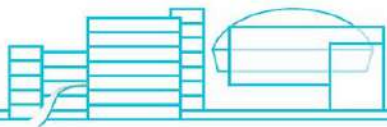
カフェテリアゾーン

学生向けの低価格なメニューをセルフスタイルで提供するほか、夕暮れ時からはワインやビールにあう、野菜や肉のイタリアン&ピストロメニューを楽しめます。



テラスゾーン

全40席の屋外座席は、中庭を目の前に、開放感とくつろぎ感あふれる空間で食事を楽しめます。



TOPICS!

社会連携 ゾーン

フラットつながる、学ぶ自由空間。



は、こんなところ。

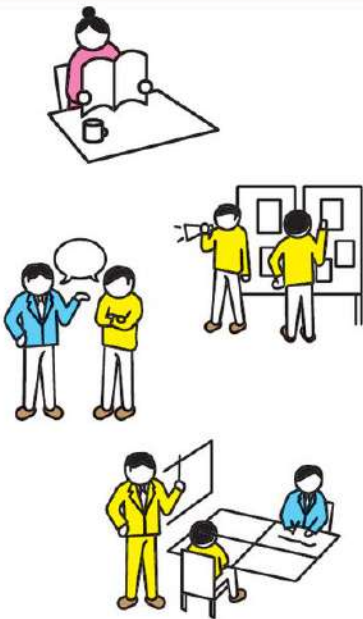
Open Communication Space

プロジェクトの
会議に卒業生間の
交流に地域の方との
交流に仕事帰りに
企画を考え学生と企業の
意見交換に地域行事の
仲間集めに

名城大学の社会連携の推進を具体化する拠点です。複雑な社会問題の解決に向け、行政・NPO・企業・大学が垣根を越え交流する機会を創出し、それぞれが持つ強みや資源を生かして社会課題に取り組むプロジェクトを生み出すことを目的としています。

社会連携ゾーンshakeは地域コミュニティ・企業・大学の交流・活動拠点です。

在学生・卒業生・教職員だけでなく、地域・行政・企業など多様な人が年齢・職業を超えてフラットに交流することで、集・学・創が共有できるもうひとつの学びの場をめざしています。社会連携ゾーンshakeは約180㎡のドーム前キャンパスの丘をイメージした緑色のオープンなパブリックスペースです。机、いす、ホワイトボードを組み換え、レイアウトを自由に変えられます。予約は不要で空いているスペースを見つけて利用可能。個人利用から打ち合わせ、小さな勉強会も開催できます。



アイデアエクスチェンジスペース

T字型ホワイトボードを活用し、ポスターセッションなど情報発信(事前申請必要)ができます。多様な人が集まるこの場所で自分のアイデアや活動を発信することで、仲間探しや新しい発想をつかむことができます。



ダイアログスペース

ブロックをいすとして活用し、1人で座って本を読んだり、仲間と輪になって話したり、自由にアレンジができる対話スペースです。ブロックはいろいろな使い方ができます。積み木のように積み重ね立体的な形状を表現したり、物置にすることもできます。自由な発想で利用してください。



ワーキングスペース

グループワークや個人ワークに適した空間です。机といすとホワイトボードを自由に動かし、完全な個室ではないものの、自分たちの空間をつくるのが可能。机がホワイトボードになっており専用のペンで書き込むことができます。



プロジェクトルーム

社会課題に取り組むプロジェクトの活動拠点となる3つの秘密基地(事前申請必要)。収納BOXなどプロジェクトの関連品を収納できるスペースも。プロジェクトが終わったら次の人たちに明け渡していただきます。産官学の連携したプロジェクトの活動拠点として利用してください。

INFORMATION

利用日時:原則として学休日を除く
9:00-21:00

場所:名城大学ナゴヤドーム前キャンパス
西館2階

利用方法:予約不要で好きな時にご利用いただけます。ただし、学内行事で貸切の場合があります。ポスター掲示、プロジェクトルームは利用申請が必要です。

お問い合わせ:社会連携ゾーンshake
各種申請(ポスター掲示、プロジェクトルームなど)について
名城大学経営本部渉外部社会連携担当
(天白キャンパス 本部棟4階)

TEL:052-838-2006

FAX:052-833-9494

E-mail:kouhou@ccmails.meijo-u.ac.jp